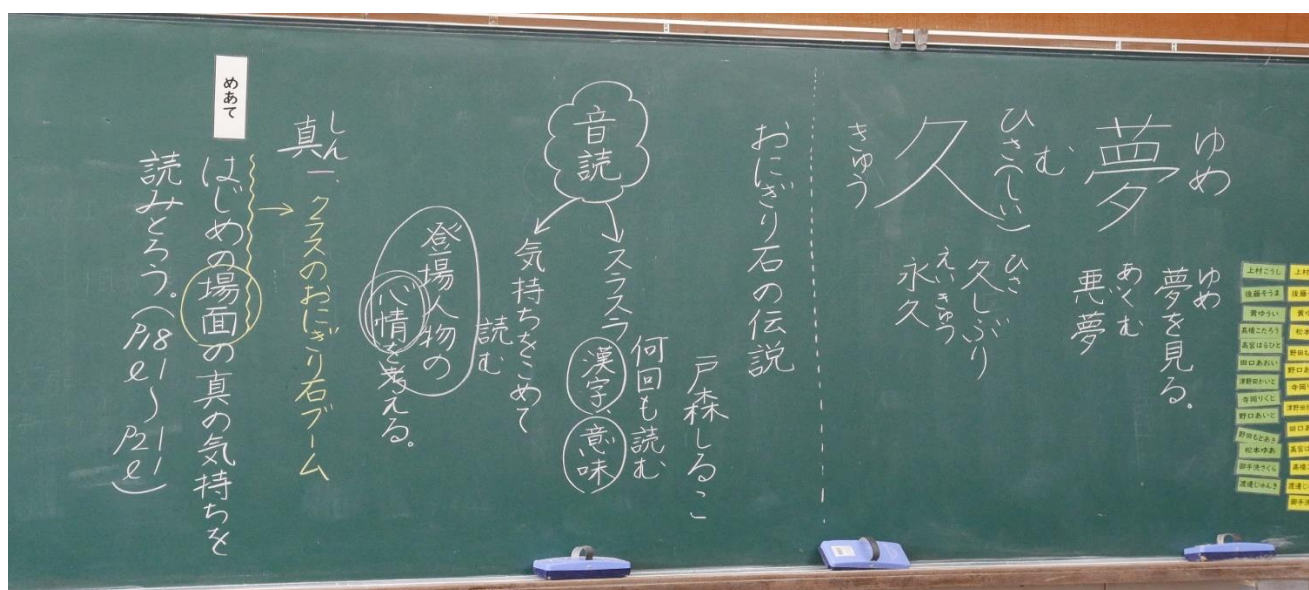


今年度の本荘小学校で大事にしたいこと。こども一人一人の学力を少しでも向上させたいと考えます。

歓迎遠足も終わり、さあこれから毎日の授業が始まります。お勉強は学校の本分の一つです。こどもたちの学びをしっかりと保障したいと考えています。もうすでに各学級で取り組みが始まっています。今週は授業参観もありますが、まずは学びに向かう姿勢を育てたいと考えます。



本荘小学校では、学力向上をテーマの一つにしています。学力と言っても、ただ単に単元末のテストで100点を取るというだけではありません。学びに対する考え方や家庭での過ごし方、遊びや娯楽との兼ね合い、授業における学習スキル等々が向上していった結果、点数として現れるはず、という仮説のもとに取り組んでいこうと考えます。ドリルをむやみに繰り返して、意味もなく点数だけを上げようということではありません。先日も校内研修の中でその論議をしたばかりです。こどもたちの学力向上につきましては、PTA 総会でもお話した通りです。

この学校だよりを書いた日は、各学級で授業の基礎・基本を重視した授業が行われていました。1年生、2年生は教科書の内容の紹介があったり、学習の準備など学習スキルの指導があったりしました。3年生は漢字スキルの練習をしていました。なかなかよい姿勢でやっていたので、褒めたところでした。4年生、5年生、6年生は音読の授業でした。めあての違い、何を考えながら読むのか、音読と朗読は違うのか?などがテーマとなった授業が行われており、とてもわくわくするような授業ばかりでした。

今後、本荘小の学力充実に関してはお伝えしていきます。まずは学力向上に向けて確かな第一歩を踏み出した本荘小学校の令和6年度のご紹介でした。(校長) ※裏面に続きます

校長先生の虫眼鏡「基礎・基本の授業の様子」

本文で紹介した各学級の様子です。この姿は、授業参観でも見られたはずですよ(^_-)☆

